

## 年報作成について

- ・年報 1－1 表  
「業種別適用事業場数及び労働者数（継＋有）」の全業種計の（合計）を転記する。  
当年度以前のデータについては、前年度のデータの1年度分ずらして転記すること。
- ・年報 1－2 表  
「都道府県別適用事業場数及び労働者数（合計）」のデータを転記する。
- ・年報 1－3 表  
「都道府県別適用事業場数及び労働者数（継続）」データを転記する。
- ・年報 1－4 表  
「都道府県別適用事業場数及び労働者数（有期）」データを転記する。
- ・年報 1－5 表  
「業種別適用事業場数及び労働者数（合計）」のデータを転記する。
- ・年報 1－6 表  
「業種別適用事業場数及び労働者数（継続）」のデータを転記する。
- ・年報 1－7 表  
「業種別適用事業場数及び労働者数（有期）」のデータを転記する。
- ・年報 1－8 表  
統計表中の労働者数は、第3－1表継有労災保険適用事業場数及び労働者数（月報）（合計）＋第5－1表適用別保険料徴収状況（労災勘定）（年報）（計委託一括）＋補405（Excelデータ）により算出、事業場数は、第3－1表継有労災保険適用事業場数及び労働者数（月報）（合計）＋第3－4表 継有労災保険適用事業場数及び労働者数（月報）（継続 事務組合委託）により算出する。  
3－1、3－4は月次データなので当該年度の3月分を使用。5－1は年報なので年報版（4月末日現在）を使用する。  
各データの打ち込みが終了したら、＜業種別適用事業場数及び労働者数（継＋有）＞、＜都道府県別適用事業場数及び労働者数＞の当該年度末現在の数値と一致しているかを確認する。
- ・年報 1－9 表  
事業場数は、年報 1－4 表の年度末のデータを転記（エクセルでリンク）  
未経過事業場数については、「有期未経過保険料リスト」により転記する。その他は計算式を設定して自動計算する。
- ・年報 2－1 表  
捕405の該当データを転記する。
- ・年報 2－2 表  
捕405の全国計を転記する。
- ・年報 3－1 表  
決算年度の各月分は事業月報の1表のデータを転記する。旧4月の数値は、年度分の数値から3月分の数値を減額したものである。
- ・年報 3－2 表  
「都道府県別徴収状況」の収支状況のデータを転記する。
- ・年報 3－3 表  
「5－1表 適用別保険料徴収状況（労災勘定）」の各局合計の徴収決定額及び収納額のデータを各局各業種毎に転記する。次に、「補402 特別保険料」により、特別保険料の徴収及び収納が行われている局については、その分を加算する。

- ・年報 3-4 表、総合版 8 表  
「方法別保険徴収決定状況」のデータを転記する。
- ・年報 3-5 表  
「補 4 0 2 特別保険料徴収決定状況」のデータを転記する。
- ・年報 4-1 表  
収納額については、年報 2-2 表のデータを転記する。保険給付額及び特別支給金は「保険給付等機械処理決算状況」のデータを転記する。収支率は、計算式を設定して自動計算を行う。
- ・年報 4-2 表  
収納額については、「業種別収支状況」のデータを転記する。  
保険給付については年報 6-3 表、特別支給金については年報 8-2 表のデータを転記する。収支率は、計算式を設定して自動計算を行う。
- ・年報 5-1 表  
「継続メリット年報（確定 1 から確定 6）」の全国局・全業種データ及び全国局・0 2、3 1、3 2、3 3、3 4、3 5、3 6、3 7、3 8 業種のデータを抽出し、全業種のデータから 0 2、3 1、3 2、3 3、3 4、3 5、3 6、3 7、3 8 業種のデータを各保険料増減率毎に減算したデータを転記する。
- ・年報 5-2 表  
上記で抽出したデータの 0 2、3 1、3 2、3 3、3 4、3 5、3 6、3 7、3 8 業種のデータを転記する
- ・年報 5-3 表  
「有期メリット年報（1）から（4）」の全国局・全業種のデータを抽出し、そのデータを転記する。保険料増減率 0 %の数値は、全事業場ー（増分事業場数+減分事業場数）で算出する  
抽出方法は、選択する帳票を有期メリット年報とするほかは、継続メリット年報と同じ
- ・年報 5-4 表  
上記で抽出した継続メリット年報及び有期メリット年報から局合計・全業種データをそれぞれ抽出し、合算したデータを転記する
- ・年報 6-1 表  
事業月報（3 月）の第 2 表の各月のデータを転記する。当年度分と旧 4 月分のデータは決算データを使用すること。また、当年度以前は、前年度までのデータを 1 年度分ずらして張り付けること
- ・年報 6-2 表、6-2-1 表及び 6-2-2 表  
決算処理で作成した「保険給付等機械処理決算状況」のデータを転記する。  
年報 6-2 及び総合版については、業務+通勤、6-2-1 表は業務災害、6-2-2 表は通勤災害のデータを転記する
- ・年報 6-3 表、6-3-1 表及び 6-3-2 表  
年報 6-3 表及び総合版については、「第 1 表 補償給付支払状況平均支払額」、「年金支払状況」及び「二次健康診断等給付支払状況」の局合計・全国局合計（署合計）・業通計・全業種のデータを抽出し、該当部分を転記する。年金等給付については、年金支払状況の合計を転記する。  
年報 6-3-1 表及び同 6-3-2 表については、業通別に上記の作業を行う。6-3-1 表については、検索キーは局合計・全国局合計（署合計）・業務・全業種で抽出。6-3-2 表については、前記の業務を通勤にすればよい。

- ・年報 6-4 表  
年次リスト 210B を転記する。シート「作業用」に転記すれば、シート「完成①」「完成②」の短期給付、年金等給付、新規受給者数が自動的に更新される。
- ・年報 6-5 表、6-5-1 及び 6-5-2 表  
「発生年度別保険給付支払状況（年度別、給付種別）業務災害＋通勤災害」のデータを 6-7 表に転記する。6-5-1 表に、同業務災害を入力すると、6-5 表及び 6-5-2 表については自動的に計算する。
- ・年報 6-6 表、6-6-1 表及び 6-6-2 表  
「発生年度別保険給付支払状況（年度別、給付種別）業務災害＋通勤災害」の該当データを 6-6-1 表及び 6-6-2 表に転記する。  
6-6 表については、自動的に計算する。
- ・年報 6-8 表及び 6-9 表  
「第 2 表 特殊適用別補償給付支払状況」を旧 4 月までの累積データ①を抽出する。  
次に決算調整データ（9 月）②及びコード 7 のデータの 1 カ年分③を抽出する。  
これを合算し転記する。③については、抽出したデータを転記する。
- ・年報 6-10 表  
総合版 19 表を転記する。
- ・年報 6-11 表  
「都道府県別・等級別障害補償一時金受給者数（業通計）」のデータを転記する。
- ・年報 6-12 表  
「業種別・等級別障害補償一時金受給者数（業通計）」のデータを転記する。
- ・年報 6-13 表、6-13-1 表及び 6-13-2 表  
「等級別・号別障害補償一時金支払状況」のデータを転記する。
- ・年報 7-1 表  
年度分は保険給付等機械処理決算状況、各月分は事業月報のデータを転記する。
- ・年報 7-2 表、7-2-1 表及び 7-2-2 表  
「保険給付機械処理決算状況」のデータを転記する。7-2-1 表、7-2-2 表については、それぞれ業務災害、通勤災害分のデータを転記する。
- ・年報 7-3 表、7-3-1 表及び 7-3-2 表  
「年金支払状況」の業種別データを転記する。
- ・年報 7-4 表、7-4-1 表及び 7-4-2 表  
「業種別年金年報」の障害の合計を転記する。7-4-1 表、7-4-2 表については、それぞれ業務災害、通勤災害分を転記する。
- ・年報 7-5 表、7-5-1 表及び 7-5-2 表  
年金部分については、「業種別年金年報」の傷病の合計データを転記する。
- ・年報 7-6 表  
現年度分は、「障害補償年金受給者推移状況」、「遺族補償年金受給者推移表」及び「傷病補償年金受給者推移表」の業務＋通勤の計の欄の本年度末（当年度末）のデータを転記する。前年度以前は 1 年度分ずらす。
- ・年報 7-7 表、7-7-1 表及び 7-7-2 表  
「年金受給者推移状況（都道府県別）」により、障害、遺族、傷病を抽出しデータを転記する。  
7-7-1 表、7-7-2 表については、それぞれ上記の作業を業通別に行う。
- ・年報 7-8 表、7-8-1 表及び 7-8-2 表  
「年金受給者推移状況（業種別）」により、障害、遺族、傷病を抽出しデータを転

記する。

- 7-8-1表、7-8-2表については、上記の作業を業通別に行う。
- ・年報7-9表及び7-9-1表及び7-9-2表  
「年金受給者推移状況（都道府県別）」により、障害を抽出しデータを転記する。  
7-9-1表、7-9-2表については、業通別に上記の作業を行う。
- ・年報7-10表、7-10-1表及び7-10-2表  
「年金受給者推移状況（業種別）」により、障害を抽出しデータを転記する。  
7-10-1表、7-10-2表については、業通別に上記の作業を行う。
- ・年報7-11表、7-11-1表及び7-11-2表  
「障害補償年金受給者推移状況」のデータを転記する。  
7-11-1表及び7-11-2表については、業通別に上記の作業を行う。
- ・年報7-12表、7-12-1表及び7-12-2表  
「年金受給者推移状況（都道府県別）」の遺族を抽出し、データを転記する。  
7-12-1表及び7-12-2表については、業通別に上記の作業を行う。
- ・年報7-13表、7-13-1表及び7-13-2表  
「年金受給者推移状況（業種別）」の遺族を抽出し、データを転記する。  
7-13-1表及び7-13-2表については、業通別に上記の作業を行う。
- ・年報7-14表、7-14-1表及び7-14-2表  
「年金受給者推移状況（都道府県別）」の傷病を抽出し、データを転記する。  
7-14-1表及び7-14-2表については、業通別に上記の作業を行う。
- ・年報7-15表、7-15-1表及び7-15-2表  
「年金受給者推移状況（業種別）」の傷病を抽出し、データを転記する。  
7-15-1表及び7-15-2表については、業通別に上記の作業を行う。
- ・年報7-16表、7-16-1表及び7-16-2表  
「傷病補償年金受給者推移状況」のデータを転記する。  
7-16-1表及び7-16-2表については、業通別に上記の作業を行う。
- ・年報8-1表、8-1-1表及び8-1-2表  
8-1-1表、8-1-2表については、「特別支給金支払状況（局別）」のデータを該当部分に転記する。  
年報8-1表及び総合版22表については、自動的に計算される。
- ・年報8-2表、8-2-1表及び8-2-2表  
「特別支給金支払状況（業種別）」を検索し、給付種類別、等級別にデータを抽出し、8-2-1表、8-2-2表に転記する。  
年報8-2表については、自動的に計算される。業務報については、業通別に上記の作業を行う。
- ・年報8-3表、8-3-1表及び8-3-2表  
「特別支給金支払状況（業種別）」を検索し、給付種類別、等級別にデータを抽出し、8-3-1表、8-3-2表に転記する。  
年報8-3表については、自動的に計算される。総合版23表の障害特別支給金については自動計算されるが、休業、遺族及び傷病については、年報8-2表の該当部分を転記する。
- ・年報8-4表、8-4-1表及び8-4-2表  
「特別支給金支払状況（業種別・障害）」を検索し、等級別にデータを抽出し、8-4-1表、8-4-2表に転記する。  
年報8-4表については、自動的に計算される。

- ・年報 9-1 表及び 9-2 表  
「合計」の件数、療養日数、金額に年報 11-1, 2 表の「療養補償給付」合計の合計欄の件数、療養日数、金額をそれぞれ転記。  
「指定医療機関」の「入院」に年報 11-1, 2 表の「入院（指定医療機関）」の支払件数、療養日数、療養補償給付を、「非入院」に同表の「非入院（指定医療機関）」の支払件数、療養日数、療養補償給付をそれぞれ転記。  
特殊費用の欄については、年報 13, 14 表の件数、金額を使用する。
- ・年報 10-1 表及び 10-2 表  
年報 9-1 表、9-2 表、13-1 表、13-2 表の該当部分を転記する。
- ・年報 11-1 表及び 11-2 表  
署払い、局払い、本省払い別に療養補償給付を集計する。  
管轄局別（局払いについては支払局別）、診療機関別、入院・非入院別、指定・非指定別、取消等表示、特殊費用の別、件数、金額、療養日数、実診療日数を抽出。療養日数については支払、取消のみで、一部回収、追給は集計対象外。実診療日数は一般診療費、柔道整復、はりきゅうのみ集計。
- ・年報 12-1 表及び 12-2 表  
「統計システム（月次）」より「005F 医療機関別支払状況＜局別・合計＞累計」を使用する。  
統計表に残っている前年度の療養給付金額を、表下の前年度数値に「形式を選択して貼り付け」で「値」のみコピー。表の半分以上は数式が入っているので、それ以外に上記データを転記。
- ・年報 13-1 表及び 13-2 表  
看護料、訪問看護について業通二別、診療機関別、管轄局、取消等の表示、件数、日数、保険給付支払金額を抽出し転記する。
- ・年報 14-1 表及び 14-2 表  
柔道整復師、看護料、移送費、薬局薬剤費について療養の費用（短期）、薬剤費（短期）を業通二別、特殊費用の別、管轄局別、取消等の表示、保険給付件数、給付日数、保険給付支払金額、実日数を抽出し転記する。
- ・年報 15-1 表  
「補 404」のデータを転記する。
- ・年報 15-2 表から 15-10 表  
「補 404 労働福祉事業利用状況報告」のデータを各統計表の該当部分に転記する。
- ・年報 15-10 表  
「労災終業等援護費支給区分件数リスト 2 月支払期」を転記。
- ・年報 16-1 表から 16-7 表  
「補 409 支給制限状況報告」のデータを該当部分に転記する。  
なお、16-4 表から 16-7 表の全国計については、「歳入科目（目）雑入の徴収状況内訳調（その 1）全国計」、同「保険加入者からの費用徴収状況内訳 全国計」、同「第三者行為災害による求償額調」に合致しているかを確認すること。
- ・年報 17 表  
「都道府県労災保険指定病院等指定状況」を転記。
- ・年報 18-1 表及び 18-2 表  
「傷病別長期療養者推移状況報告」のデータで必要な部分を入力する。
- ・年報 19 表  
決算データを転記する。

- ・年報20表  
決算データを転記する。

## ◆定型リスト検索 統計システム (年次)

帳票番号	帳 票 名
101A	給付基礎日額分布状況 (休業) <局・業種別> 1
101B	給付基礎日額分布状況 (休業) <局・業種別> 2
102A	発生年度別支払状況<局別 療養・休業・障害>
102B	発生年度別支払状況<局別 遺族・葬祭・介護・計>
102C	発生年度別支払状況<局別 二次>
103A	発生年度別支払状況<業種別 療養・休業・障害>
103B	発生年度別支払状況<業種別 遺族・葬祭・介護・計>
103C	発生年度別支払状況<業種別 二次>
104A	障害補償一時金受給状況 (保険給付) <局別 8~12級>
104B	障害補償一時金受給状況 (保険給付) <局別 13~14級>
104C	障害補償一時金受給状況 (特支金) <局別 8~12級>
104D	障害補償一時金受給状況 (特支金) <局別 13~14級>
105A	障害補償一時金受給状況 (保険給付) <業種別 8~12級>
105B	障害補償一時金受給状況 (保険給付) <業種別 13~14級>
105C	障害補償一時金受給状況 (特支金) <業種別 8~12級>
105D	障害補償一時金受給状況 (特支金) <業種別 13~14級>
106A	特別加入者給付状況 (短) <療養・休業・障害・遺族>
106B	特別加入者給付状況 (短) <葬祭・介護・合計>
106C	特別加入者給付状況 (短) <特支・総計・新規>
106D	特別加入者給付状況 (長) <傷病・障害・遺族・計>
106E	特別加入者給付状況 (長) <療養・特支・総計・受給数>
107A	海外派遣者給付状況 (短) <療養・休業・障害・遺族>
107B	海外派遣者給付状況 (短) <葬祭・介護・合計>
107C	海外派遣者給付状況 (短) <特支・総計・新規>
107D	海外派遣者給付状況 (長) <傷病・障害・遺族・計>
107E	海外派遣者給付状況 (長) <療養・特支・総計・受給数>
108A	業種別年金年報 (傷病) <本省>
108B	業種別年金年報 (傷病) <地年金・療養・遺族>
108C	業種別年金年報 (傷病) <地葬祭・計>
108D	業種別年金年報 (傷病) <合計>
108E	業種別年金年報 (障害) <本・地年金・前払・差額>
108F	業種別年金年報 (障害) <地障害・計>
108G	業種別年金年報 (遺族) <本・地年金・前払・差額>
108H	業種別年金年報 (遺族) <地計・年金計・合計>
109A	傷病性質別新規支払件数<コード01~20>
109B	傷病性質別新規支払件数<コード21~38>
109C	傷病性質別新規支払件数<コード39~53>
109D	傷病性質別新規支払件数<コード54~71>
109E	傷病性質別新規支払件数<コード72~93・合計>
110A	特別加入者区分別給付状況 (短) <療・休・障・遺>
110B	特別加入者区分別給付状況 (短) <葬・介・計・新規>
110C	特別加入者区分別給付状況 (長) <傷病>
110D	特別加入者区分別給付状況 (長) <障害1~4級>

◆定型リスト検索 統計システム（年次）

帳票番号	帳 票 名
110E	特別加入者区分別給付状況（長）＜障害5～7＞
110F	特別加入者区分別給付状況（長）＜遺族・年金計＞
110G	特別加入者区分別給付状況（長）＜傷療・計・新＞
110H	特別加入者区分別給付状況（特）＜休業・傷病＞
110I	特別加入者区分別給付状況（特）＜障1～3級＞
110J	特別加入者区分別給付状況（特）＜障4～7級＞
110K	特別加入者区分別給付状況（特）＜障8～14級・遺・計＞
111A	移行年別年金年報（傷病）＜本省＞
111B	移行年別年金年報（傷病）＜地年・療・遺＞
111C	移行年別年金年報（傷病）＜地葬祭・計＞
111D	移行年別年金年報（傷病）＜合計＞
111E	移行年別年金年報（障害）＜本・地年金・前払・差額＞
111F	移行年別年金年報（障害）＜地計・年金計・合計＞
111G	移行年別年金年報（遺族）＜本・地年金・前払・差額＞
111H	移行年別年金年報（遺族）＜地計・年金計・合計＞
111I	移行年別年金年報＜本合計・地合計・総合計＞
112	年金額調（移行年別・給付種類別）
113	年金額調（業種別・給付種類別）
114	年金額調（移行年別遺族年金支給率）
115A	年金額調（業通別・年齢別・給付種類別）（業務）
115B	年金額調（業通別・年齢別・給付種類別）（通勤）
115C	年金額調（業通別・年齢別・給付種類別）（合計）
116	年金額調（階級別・給付種類別）
117	給付基礎日額別受給者数（傷病）
118	給付基礎日額別受給者数（障害・遺族）
119A	発生年度・年齢・給付種類・給付基礎日額別件数調 1
119B	発生年度・年齢・給付種類・給付基礎日額別件数調 2
201A	補償給付支払状況（決算）＜療養・休業＞
201B	補償給付支払状況（決算）＜障害・遺族＞
201C	補償給付支払状況（決算）＜葬祭料・介護＞
201D	補償給付支払状況（決算）＜合計＞
202A	年金支払状況（決算）＜局署・業種別 障害＞
202B	年金支払状況（決算）＜局署・業種別 遺族＞
202C	年金支払状況（決算）＜局署・業種別 傷病・年金計＞
202D	年金支払状況（決算）＜局署・業種別 傷療・計＞
203A	機械処理決算リスト（保）＜局別 療・休・障＞
203B	機械処理決算リスト（保）＜局別 遺・葬・介・年＞
203C	機械処理決算リスト（保）＜局別 合計・新規＞
204A	機械処理決算リスト（長）＜局別 障害・遺族＞
204B	機械処理決算リスト（長）＜局別 遺族・傷病・計＞
204C	機械処理決算リスト（長）＜局別 傷療・合計＞
205A	機械処理決算リスト（特支）＜局別 休・傷・障害＞
205B	機械処理決算リスト（特支）＜局別 遺族・特年・計＞

## ◆定型リスト検索 統計システム（年次）

帳票番号	帳 票 名
206A	機械処理決算リスト（地年）＜局別 傷・障・遺＞
206B	機械処理決算リスト（地年）＜局別 合計＞
207A	特別支給金支払状況（決算）＜局署・業種別 休・傷＞
207B	特別支給金支払状況（決算）＜局署・業種別 障害＞
207C	特別支給金支払状況（決算）＜局署・業種別 遺族＞
207D	特別支給金支払状況（決算）＜局署・業種別 合計＞
208	二次健康診断等給付支払状況（決算）＜業種別 二次＞
209	機械処理決算リスト（二次健診）＜局別＞
210A	保険給付支払状況＜都道府県別 業種別＞
210B	保険給付支払状況＜支払局別 業種別＞
211A	療養（補償）給付支払状況（短・長）＜業通別・業種別＞
211B	療養（補償）給付支払状況（合計）＜業通別・業種別＞
301A	年金受給者推移状況（障害）＜局別 1・2級＞
301B	年金受給者推移状況（障害）＜局別 3・4級＞
301C	年金受給者推移状況（障害）＜局別 5・6級＞
301D	年金受給者推移状況（障害）＜局別 7・等級計＞
302A	年金受給者推移状況（障害）＜業種別 1・2級＞
302B	年金受給者推移状況（障害）＜業種別 3・4級＞
302C	年金受給者推移状況（障害）＜業種別 5・6級＞
302D	年金受給者推移状況（障害）＜業種別 7・等級計＞
303	年金受給者推移状況（遺族）＜局別＞
304	年金受給者推移状況（遺族）＜業種別＞
305A	年金受給者推移状況（傷病）＜局別 じん肺・せき損＞
305B	年金受給者推移状況（傷病）＜局別 その他・傷病計＞
306A	年金受給者推移状況（傷病）＜業種別 じん肺・せき損＞
306B	年金受給者推移状況（傷病）＜業種別 その他・傷病計＞
307A	特別支給金支払状況＜局別 傷病＞
307B	特別支給金支払状況＜局別 障害＞
307C	特別支給金支払状況＜局別 遺族＞
307D	特別支給金支払状況＜局別 休業＞
308A	特別支給金支払状況＜業種別 傷病＞
308B	特別支給金支払状況＜業種別 障害＞
308C	特別支給金支払状況＜業種別 遺族＞
308D	特別支給金支払状況＜業種別 休業＞